**公　告**

次のとおり公募型企画提案競技を行うので公告する。

令和７年５月１６日

大分県知事　　佐藤　樹一郎

令和７年度　次世代産業人材育成事業（福祉教育の推進）

福祉教育の魅力発信動画作成業務委託に係る

公募型企画提案競技（プロポーザル）応募要領

１　事業の目的

小中学生ならびに地域住民に対する福祉教育の魅力発信の動画を作成し、動画を活用することにより、持続可能な福祉社会の実現に向けて次代を担う福祉のリーダーとなる人材の発掘・育成につなげることを目的とする。

２　業務内容等

（１）業務内容：別紙仕様書のとおり

（２）契約期間：委託契約締結の日から令和８年３月３１日まで

（３）委託金額の上限：１，４００，０００（消費税込み）

３　公募方法

　　大分県庁ホームページ（<http://www.pref.oita.jp>）に応募要領等を掲載し、広く公募する。

　　掲載期間：令和７年５月１６日（金）～５月３０日（金）

４　参加資格

　　次の基準をすべて満たしている者。

（１）受託業務に関するノウハウを有し、かつ当該委託業務を円滑に遂行するための必要な経営基盤を有していること。なお、同種の事業実績がない場合であっても、必要な経営基盤を有する企業は対象とするものである。

（２）次の①から⑤までの各項目のいずれにも該当しないこと。

①　地方自治法施行令（昭和二十二年政令第十六号）第百六十七条の四に規定する者に該当する場合

　　②　営業に関し、許可、認可等を必要とする場合において、これを得ていない場合

　　③　都道府県税を滞納している場合

　　④　営業年数が一年未満である場合

⑤　企業又は団体が、暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第二条第六号に規定する暴力団員をいう。）または暴力団（同条二号に規定する暴力団をいう。）若しくは暴力団員と密接な関係を持つ者と認められた場合。

（３）書類の提出期限日において現に大分県の指名停止の措置を受けている者でないこと。

（４）宗教活動または政治活動を主たる目的とする者でないこと。

（５）特定の公職者（その候補者を含む）または政党を推薦し、支持し、又は反対することを目的とする者でないこと。

（６）大分県庁で行うプレゼンテーションに参加すること。

５　提出書類

　　・提案説明書（企画書）（Ａ４用紙を基本とし、枚数制限なし）【様式自由】：７部

　　・誓約書（参加資格）【様式】：１部

※提案説明書（企画書）の作成要領

１　業務の概要

提案する業務の概要及びポイントについて説明。

また、企画全体の基本的なとらえ方、受託事業における独自性・創意工夫した点等を記載。

２ 業務内容毎の具体的提案

提案する業務の流れ、実施手法、スケジュール、業務評価等について具体的に説明。

３ 実施体制の説明

本業務を受託した場合の業務執行体制及び配置予定者等。（役割、資格、経験等ＰＲ事項があれば記載）

４ 実績、経歴の説明

過去に同種もしくは類似の事業実績があればその実績を説明。（事業名、事業主体、期日、規模等）

５ 特記事項

その他本事業実施における自社の優位性等あれば記載。

６ 概算経費

当該業務に必要な経費の見積書を添付。

７ 個人情報保護に関する事項

個人情報保護に関する体制を記載。

６　提出期限等

下記のとおり持参または郵送により提出すること。メール、ＦＡＸ等での受付はしない。また、提出期限を過ぎての追加資料の提出は認めない。

　（提出期限）令和７年５月３０日（金）１７：１５【必着】

（提 出 先）大分県教育庁高校教育課　産業教育指導班

※提案説明書（企画書）の提出があり、かつ参加資格を有する者に対し、審査会の案内及び審査会

用ＩＤ、ＰＡＳＳの発行を行う。

※提案説明書（企画書）に事務連絡用の代表者メールアドレスを記載すること。

７　参加条件

（１）プロポーザル参加にかかる経費は参加事業者の負担とする。

（２）提出された作品（提案説明書等）は返却しない。

８　審査会（プレゼンテーション）の開催

日時　令和７年６月２日（月）１３：３０～１７：００（予定）

場所　オンラインにて実施

内容　プレゼンテーション１５分以内＋質疑１０分程度

９　審査方法

 　上記の提出書類及び参加事業者のプレゼンテーションをもとに下記により審査する。

　　なお、審査結果については、プロポーザル参加事業者に文書にて通知するものとする。

〔審査内容〕

下記の項目に特に留意し、企画提案を作成すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | 審査の視点 | 評価区分 | 評価 |
| ①業務計画及び組織体制 | 業務の目的を踏まえた提案となっているか。 | 最重要 | 30 |
| 実施体制や全体計画に無理がなく、計画性や実現性はあるか。 |
| 組織体制は適切か。（組織人員、協力企業・行政等の体制） |
| 個人情報保護の配慮がなされており、管理方法は適正か。 |
| ②企画運営 | 教育委員会や学校との連絡を密にし、企画の実施・運営を行う提案になっているか。 | 最重要 | 40 |
| 福祉教育の魅力が十分に伝わる提案になっているか。 |
| ターゲットを意識し、福祉教育への興味・関心を醸成する提案となっているか。 |
| 学校の要望や課題を把握し、的確な支援やアドバイスができる体制（オンラインも含む）となっているか。 |
| ③専門性 | 提案内容は、持続可能な福祉社会の実現に向け、次代を担う福祉のリーダーとなる人材を発掘・育成するため、 小中学生ならびに地域住民に対して福祉教育の魅力を発信する福祉教育の専門的な見地からなされたものになっているか。 | 重要 | 30 |
| 過去に類似の実績はあるか。（介護福祉士会や社会福祉士会の動画作成等） |
| 魅力的な動画企画の提案になっているか。 |
| ④経費 | 経費積算の妥当性・効率性はみられるか。 | 普通 | 10 |

10　採用決定と契約

　　審査委員会において、最も評価の高かった企画案を採用することとし、採用者と契約する。

11　協議による提案内容の変更

　　選定した企画提案をもとに開催していくことを基本とするが、準備段階で委託者と受託者との協議の中で生まれた工夫や事業の内容を充実させる要素等の修正が必要となる場合は、提案内容の変更もあるものとする。

12　業務説明会の開催について

　　業務説明会を下記の日程でオンラインにより開催する。参加希望者は、令和７年３月２４日（月）正午までに下記問い合わせ先にE-mailで事前連絡を行なうこと。なお、出席の有無により審査に影響を及ぼすものではない。

　　日時　令和７年５月２８日（水）１４：３０～１５：１０

　　内容　業務内容についての説明（２０分）＋質疑応答（２０分）

　　参加方法　オンライン会議（Ｚｏｏｍ）による。下記担当に事前連絡（E-mail）があった者に対し、ＩＤ、ＰＡＳＳ等の案内を行なう。

13　質問の受付について

　　企画提案競技についての質問は以下の期限までに指定する様式にて、下記問い合わせ先にE-mailで提出すること。

受付期間：令和７年５月１６日（金）～５月３０日（金）正午

14　問い合わせ先（質問・業務説明会参加連絡・企画提案書提出先）

　　〒８７０－８５０３　大分市府内町３丁目１０番１号　大分県庁別館６階

　　大分県教育庁高校教育課　担当：沢田

　　電話：０９７－５０６－５６１３　　E-mail： a31210@pref.oita.lg.jp